

**公益社団法人 日本地下水学会**  
**2018 年春季講演会(埼玉大学) プログラム**

1. 期日 2018 年 5 月 19 日 (土)
2. 会場 埼玉大学 総合研究棟  
〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255
3. 行事予定
- |             |           |
|-------------|-----------|
| 10:30~12:00 | 一般講演発表    |
| 13:00~14:30 | 報告会       |
| 14:45~16:15 | 一般講演発表    |
| 16:30~17:30 | ポスターセッション |
| 17:45~20:00 | 懇親会       |
4. 参加費 (消費税込)
- |             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 講演会 (予稿集含む) | 一般 4,000 円 (税抜 3,704 円、消費税込は小数点以下切捨) |
|             | 学生 3,000 円 (税抜 2,778 円、消費税込は小数点以下切捨) |
| 懇親会参加費      | 一般 5,000 円 (税抜 4,630 円、消費税込は小数点以下切捨) |
|             | 学生 3,000 円 (税抜 2,778 円、消費税込は小数点以下切捨) |

■ 一般講演発表(22編)、ポスター発表(10編)

日	時間	第 1 会場 (11 番講義室)	第 2 会場 (12 番講義室)		
5 月 19 日	10:30 ~ 12:00	S1 「シミュレーション」 (6 編)	S2 「水質 1」 (5 編)	若手助成審査 <sup>注)</sup> (セミナー室 8)	
	13:00 ~ 14:30	/		報告会 (シアター教室)	
	14:45 ~ 16:15	S3 「地下水ガバナンス」 (6 編)	S4 「水質 2」 (5 編)	/	
	16:30 ~ 17:30	/		ポスターセッション (展示コーナー)	

注) 公開プレゼンは 11:30 まで (以後の審査は非公開)

■一般講演発表（22編）

○は発表者、☆は若手優秀講演賞選考対象者

セッション1 「シミュレーション」（第一会場 10:30～12:00）

座長：富樫 聡（八千代エンジニアリング）

副座長：小川 賢（アサノ大成基礎エンジニアリング）

01. ASG 法を用いた遊水池内の水位上昇のシミュレーション

○日比義彦（名城大）、守村 融（八千代エンジニアリング）、保坂幸一（同）、  
富樫 聡（産業研）

02. 地下水中の塩水侵入・排除に及ぼす分散の影響

○梶井和朗（鹿児島大）、高橋昌弘（日本工営）

03. 坑道湧水量算出における坑道周辺 FEM メッシュ分割影響検討

○白石知成（清水建設）、郷家光男（同）、前村庸之（ダイヤコンサルタント）  
石井智子（原環センター）、今井政孝（同）、高本尚彦（同）

04. 地下水が湖沼水質に与える影響と感度構造に着目した数値実験的検討

○森 康二（ブルーアースセキュリティ）、荒井修一（日水コン）、前田千夏（同）

05. 伊勢湾流域圏を対象とする陸域から海域への栄養塩輸送モデリング

○松浦太一（地圏環境テクノロジー）、田原康博（同）、才田進（同）、吉田堯史（同）、  
井上徹教（港湾空港技術研究所）

06. ダム基礎岩盤透水性の割れ目ネットワークモデルによる評価の試み（その2）

○渥美博行（鹿島建設）、野中隼人（同）、升元一彦（同）、川端淳一（同）、  
中畷誠門（同）、高橋勝也（同）、奈須野恭伸（同）

セッション 2 「水質 1」 (第二会場 10:30~11:45)

座 長：井岡聖一郎 (弘前大学)

副座長：野原慎太郎 (電力中央研究所)

07. 内モンゴル Ordos 盆地 Dosit 川の下流における

多変量解析による地下水水質の分類

○Zhi Qiang Yu (シキョウ) (長崎大)、天野弘基 (同)、中川 啓 (同)

08. 環境トレーサーを用いた地表水と地下水の交流研究 —レビューおよび事例—

○土原健雄 (農業機構)、吉本周平 (同)、

皆川裕樹 (関東農政局印旛沼二期農業水利事業所)、白旗克志 (農研機構)、

石田 聡 (同)

09. 地下水年代から考察される地下水流動概念図 —勇払平野の例—

○町田 功 (産総研)、福本幸一郎 (日本工営)、藤村善安 (同)、篠塚佳紀 (同)

森野祐助 (道総研 地質研究所)

10. 琉球石灰岩地域における土壌および地下水中のリン酸塩の形態別分析

○野崎真司 (琉球大学農学部)、安元 純 (同)、安元 剛 (北里大)、飯島真理子 (同)、

中屋真司 (信州大)、新城竜一 (琉球大学理学部)、廣瀬美奈 ((一社) TTP)、

浅井和見 (地球科学研究所)、益田晴恵 (大阪市立大)、茂木勝郎 (東京大)

11. 宮古島砂川流域と仲原流域における水質変遷特徴の比較

○楊 征倫 (ヤン ジュンレン) (千葉大・院)、唐 常源 (同)、佐竹駿一 (同)、

織茂まどか (同)、福本幸一郎 (日本工営)、石田 聡 (農研機構・農村工学研究所)

セッション 3 「地下水利用ガバナンス」(第一会場 14:45～16:15)

座長：安元 純 (琉球大学)

副座長：下村雅則 (大成建設)

1 7 . 地下水ガバナンスの概念と定義

○千葉知世 (阪南大)

1 5 . 国内関連事例に基づく地下水ガバナンスの論点整理

○八木信一 (九州大)、中川 啓 (長崎大)

1 2 . 水循環基本計画におけるリスクとガバナンス

○丸井敦尚 (産業技術総合研究所)

1 3 . 静岡県の地下水マネジメント

○山際 豊 (静岡県暮らし・環境部環境局水利用課)、遠藤 正 (同)

1 6 . 地下水利用対策協議会について —地下水ガバナンスの視点から—

○遠藤崇浩 (大阪府立大学現代システム科学域)

1 4 . 海外における地下水ガバナンスの動向と取組

○辻村真貴 (筑波大)、谷口真人 (総合地球環境学研究所)、嶋田 純 (熊本大)、  
大東憲二 (大同大)、千葉知世 (阪南大)、遠藤崇浩 (大阪府立大)

セッション 4「水質 2」(第二会場 14:45～16:15)

座長：町田 功 (産業技術総合研究所)

副座長：高木一成 (地盤環境エンジニアリング)

18. 火山灰土における塩吸着機構を考慮した反応輸送特性について

○中川 啓 (長崎大)、和田信一郎 (九州大)

19. 琉球石灰岩溶食検討

○長浦善之 (エイト日本技術開発)、渡辺俊一 (同)、中川 啓 (長崎大)、  
天野弘基 (同)、金城京甫 (同)

20. 大規模浸水後の冠水井戸の水質に関する経時変化

～平成 27 年 9 月関東・東北豪雨～

○藤田真理子 (茨城大・院)、小林 薫 (茨城大学工学部)、太田信之介 (茨城大・院)、  
増子直也 (同・院)

21. 1,4-ジオキサンによる土壌汚染の調査方法に関する検討

○中島 誠 (国際航業)、日高レイ (同)、中村謙吾 (東北大)、駒井 武 (同)

22. キャピラリーバリア型覆土の長期安定に関する一考察

○増子直也 (茨城大・院)、小林 薫 (同)、太田信之介 (同・院)、  
牧野祥太 (同・院)、藤田真理子 (同・院)

■ポスターセッション（10編）（16:30～17:30 別会場）

○は発表者、☆は若手優秀ポスター賞選考対象

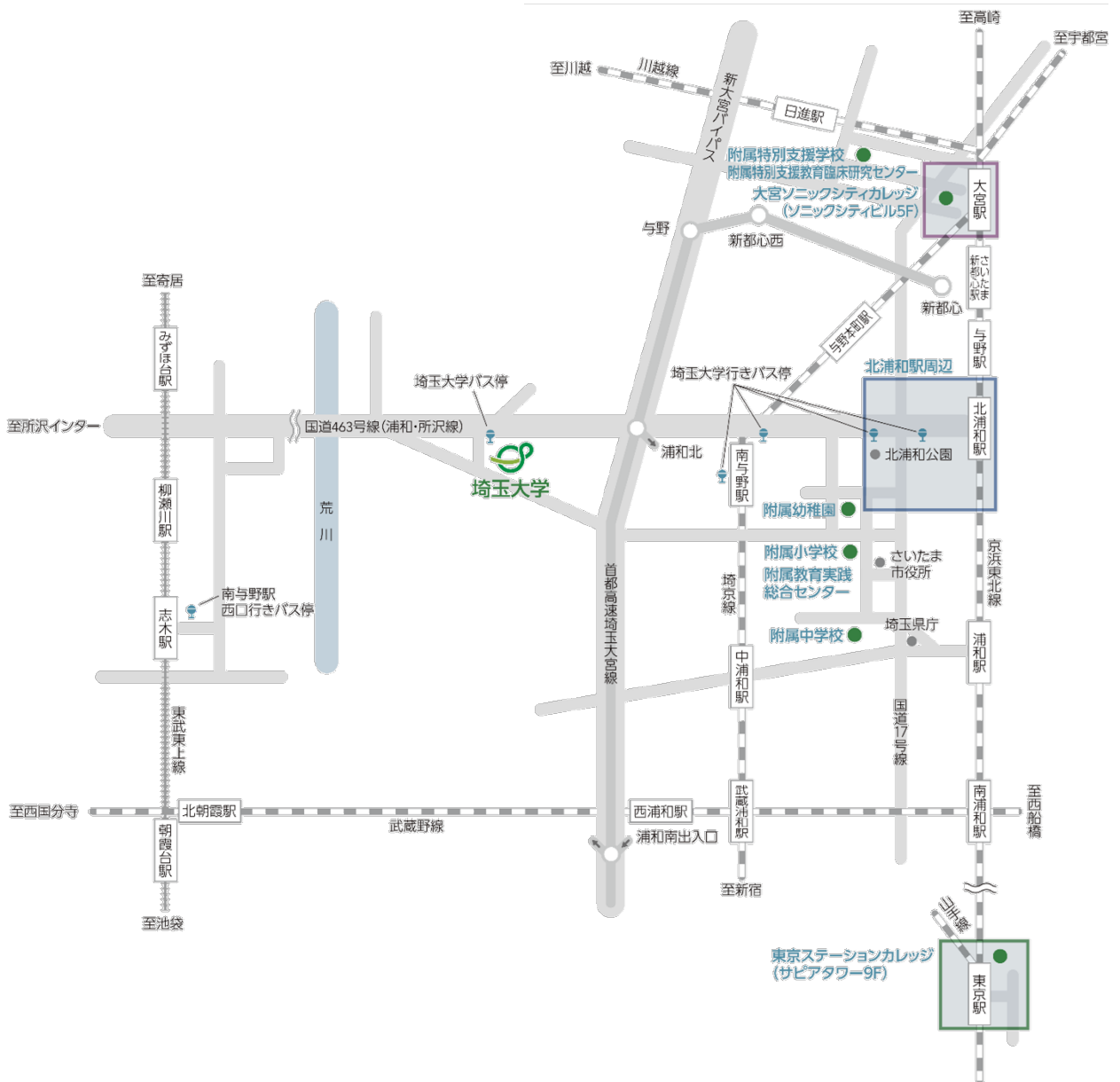
- P 0 1. 与論島の陸域地下水の海域への影響に関する予察的調査  
 ○中屋眞司（信州大）、関谷龍都（同）、高田遼吾（同）、安元 純（琉球大）、益田晴恵（大阪市大）
- P 0 2. 火砕流台地における粒子追跡型流向流速計による観測と課題  
 ○久保田富次郎（農研機構）、竹田敏之（日科機バイオス）、田辺雅博（同）
- P 0 3. 熱・水連成シミュレーションに基づく地中熱交換量に関するマップ作成とその特徴量に関する一考案  
 ○小林嵩丸（地圏環境テクノロジー）、田原康博（同）、多田和広（同）、竹島淳也（応用地質）、下山みを（同）、西山昭一（同）
- P 0 4. 山地森林流域における地下水流動プロセスと微生物群叢の関係  
 ○杉山 歩（アサノ大成基礎エンジニアリング・筑波大・院）、山本千里（筑波大・院）、榊原厚一（同）、長野倭介（同）、今泉祐紀（同）、辻村真貴（同）
- P 0 5. 神田川上流域における土地被覆と湧水点の変化に関する考察  
 ○山下英也（中央大）、根岸勇太（同）、森田楓菜（同・院）、田原康博（地圏環境テクノロジー）、石川幹子（中央大）
- P 0 6. 大都市河川流域を対象とした水循環モデリング  
 ○小西裕喜（地圏環境テクノロジー）、田原康博（同）、山下英也（中央大）、根岸勇太（同）、石川幹子（同）、高橋桂子（海洋研究開発機構）
- P 0 7. 宮古島耕地における土壌水とその水質特性について  
 ○織茂まどか（千葉大・院）、唐 常源（同・院）、楊 征倫（同・院）、佐竹駿一（同・院）、永瀬峻大（同）
- P 0 8. 地下水中の有機酸濃度の変動特性  
 ○井岡聖一郎（弘前大学地域戦略研究所）、町田 功（産総研）、鈴木陽大（同）、村岡洋文（弘前大学地域戦略研究所）
- P 0 9. Evaluation of suitable areas for ground-source heat pump system based on groundwater-heat transport analysis  
 ○Gaurav Shrestha、Youhei Uchida、Mayumi yoshioka（A I S T）
- P 1 0. 新しい地下水観測孔洗浄方法  
 ○保志 篤（東北ボーリング）、科野健三（同）

【会場案内図】



(埼玉大学ホームページより : <http://www.saitama-u.ac.jp/access/campusmap.pdf>)

【会場アクセス】



JR 北浦和駅、南与野駅、および東武東上線志木駅から大学までの交通図

(埼玉大学ホームページより : <http://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/pdf/map.pdf>)